

成を図り、安全で安心な交通社会にするため、交通安全教育を行なっています。

運動公園野球場のスコアボード

小高 運動公園野球場のスコアボードを撤去することだが、公式大会等が行なわれる野球場である。今まで計画的な補修整備をしてこなかったが、今後の考えは。

答 平成二十一年度の当初予算で撤去費用を計上しました。冬季閉鎖期間中に撤去工事を予定していきます。

人口減社会における市政の今後

鈴木 日本の総人口は平成十七年以降減少に転じている。ふじみ野市の総合振興計画などの見直しが必要と考えるが、市としてどのように考えるか。

答 本市の人口は緩やかな上昇傾向で、平成二十九年に十二万人を推計していますが、今後は人口減も想定されます。これまでの経済の拡大指方向から転換し、質の向上、持続可能な市政運営を心がけて

いきたい。

公平公正な予算執行

大築 予算執行の面から、契約事務の改善について検討していることはあるか。

答 法に基づき、設計金額が二五〇万円を超えるものの発注見通しの公表。契約の相手方の決定に総合評価方式の導入や一般競争入札、電子入札の導入。職員での設計仕様書の作成に努めます。

事業仕分けについて

鈴木 ふじみ野市ではどのような方法を考えているか。

答 国と市町村では、やり方が違います。これから方法論の検討を開始します。公開の場で、市民の皆さんと作業を行ないたい。平成二十二年度に実施して、二十三年度の予算編成に反映させていきたいと考えています。

既存事業の見直しは

大石 一年以内に実施するとうものに、既存事業の見直し、いわゆる事業仕分けがあるが。

答 議会のかかわり方を含めて、事業仕分けがすべてではないと思っています。

行政評価の成果と事業仕分けの選定方法は

伊藤 平成二十一年度実施の行政評価の成果と、市民への公表は。また、平成二十二年実施予定の事業仕分けの事業選定方法は。

答 評価の基準にばらつきがあり、平成二十二年は同じ基準で評価を行ないます。成果指標の設定で目標が明確になりました。外部評価制度の導入も考えます。公表は区分け整理後ホームページ等で行ないます。事業仕分けは行政評価との関連を整理し、他市の状況も研究し行ないます。

市長の市政改革宣言の具体的内容

五十嵐 市政改革宣言の「行財政改革」「市民が主役」「子ども優先」「シルバード」についての具体的な内容は。

答 「行財政改革は市民サービスの向上を図るため、組織・制度・行政運営のあり方を見直し、効率化を図っていくこ



コミュニティ事業支援条例の検討を

とを考えています。具体的には新規採用職員の取りやめによる人件費の削減等です。「市民が主役」については、タウンミーティングや公聴会の開催、市職員による地域担当制を導入し、地域の課題等を市政に反映させていきたい。「子ども優先」については、医療費負担の段階的無料化、待機児童解消に向けて、民間保育所への建設運営の支援が必要と考えています。また、児童・生徒の基礎学力の向上を図るため、(仮称)ふじみ野寺子屋の創設を考えています。「シルバード」については、人材バンクの創設を考

多選禁止条例とは

大石 市長のマニフェスト「ふじみ野市を変える三

都市政策

〇の宣言」で、すぐに実施するものに多選禁止条例があげられているが。

答 私の表現の仕方が違って

ピバモール西側地域の雨水対策や住環境整備

前原 高圧線下に雨水浸透槽を設置して、道路冠水や、住宅内への流入防止対策をし、住環境の整備を。

答 埋設管の調査や、浸透槽設置の必要性などを検証していきます。

元福岡の地域対策

岸川 元福岡地区の水害対策と、旧給食センターの改善を。

答 現状の公共下水道は五十五ミリ/時間の降雨量に比較し四分の一程度の流下能力です。同程度の降雨量に対し、床上浸水とならないように努力します。旧給食センター(書類等の倉庫)は、美化・防犯に努めています。今後の取

り扱いは公共施設適正配置計画等により判断したい。

上福岡地域の雨水管の今後は

大石 雨水浸水対策について、上福岡地域の雨水管の埋設状況を調査中だが、今後の対策については。

答 大井地域は調査済みですが、上福岡地域は平成二十一年度実施中です。平成二十二年予算で雨水管の状況等を把握し、その結果で貯留浸透施設、ポンプ排水、雨水管の変更を検討します。

雨水対策について

加藤 雨水対策のうち、上福岡二丁目では、「市長がかわると計画が停滞する」との意見があるが、新市長になってどうなのか。

答 市長がかわっても、行政の継続性は保たれます。計画どおり推進します。

商店街の街路灯の電気料金を全額補助に

加藤 街路灯維持管理費が商店会費の四割を占めている。電気料金を全額補助してはどうか。

答 平成二十二年度の予算編成で検討します。

大井通信所の西側住宅の浸水被害対策を

堀口 大井通信所の西側住宅地域は、集中豪雨のたびに浸水被害を受けている。自衛隊通信所の近隣整備との観点から改善できないか。

答 防衛省と通信所内に設置されているU字側溝に放流することが可能か協議しており、現地を確認する予定です。

市街化調整区域の整備

大築 市の東側地域と西側地域の道路整備等の計画は。また、西側地域のスポーツ振興ゾーンは、市民農園や農林公園として施設の誘致など、土地の有効活用の促進を。

答 県道東久保・ふじみ野線と、県道さいたま・ふじみ野・所沢線を結ぶ市道、西側地域の渋滞緩和策としての道路整備等について、必要性を考慮して検討します。

上福岡駅前点字ブロックを

岸川 上福岡駅前点字ブロックを。

答 駅東口の東武鉄道所有の歩道整備を市が実施し、平成二十三年度中に完成予定の踏切付近歩道拡幅工事(県実施)とあわせ、日本レンタカー付近に歩道を延長します。点字ブロックは、歩道全体の完成時期に実施したい。また、駅東口階段の東側と東武ストア側は、可能となれば設置したい。

視覚障がい者への安全対策を

鈴木 公共施設、駅周辺の点字ブロックの整備、白線による案内標示を。

答 上福岡駅東口の歩道整備については、既に予算化されました。西口については、視覚障がい者のご意見を参考に

藤間北野歩道橋の自転車通行対策

岸川 藤間北野歩道橋の自転車通行対策は。

答 川越市が東武鉄道に補修の設計書作成を委託中で、平成二十二年早期に着工できるように川越市と協議します。

西中央公園前に押しボタン式信号機を

伊藤 西小学校の安全対策として、校庭側の一方通行をスクールゾーン化し、西中央公園前に押しボタン式信



西中央公園前の横断歩道